

両輪会 東京で開催

安全と健康 意見を交換

安全と健康を推進する協議会「両輪会」が18日に東京都トラック総合会館で開催された。同会代表を務めるヘルスケアネットワーク(OCHIS)の作本貞子副理事長は、「関

東でも開催してほしいという要望に応えることができた。これからもニーズに合わせて活動していきたい」と語った。

19回目を迎えた今回のテーマは「人材不足



を乗り切るための中高

年の活用」。情報提供では、「中高年ドライバーの身体の特徴と安全で健康に働いてもらうための予防策」や「認知機能低下に対する経営側がとるべきリスク管理」について解説が行われた。

グループ別情報交流会では参加者同士で意見交換し、休憩時間には、梅田運輸倉庫(大阪市福島区)の岩崎小夜子常務が登壇し、腰痛予防の「カウントダウン体操」を紹介した。

(大西友洋)